

映画史上最怖の韓流サスペンススリラー

映画『ベストセラー』

12/11(土) 震撼トークショー レポート

<日時> 12月11日(土) 15:45～

<場所> ヒューマンラストシネマ渋谷

<登壇者> (⇒写真・左から)

平山夢明さん(作家)

倉田真由美さん(漫画家)



韓国最高のベストセラー作家・ヒス(オム・ジョンファ)は、ある盗作疑惑をかけられ、一瞬にして作家としての名声を失ってしまう。その後、娘のヨニと共に移り住んだ山奥の別荘で、ヨニが突然語りだした奇妙な話を小説として完成させるが、再び盗作疑惑がかけられ、やがてそこに恐ろしい事件が浮かび上がってくる…というベストセラー作家が主役の本作。多くの連載を抱える人気漫画家の倉田真由美さんと、作家として数々の受賞歴を誇る平山夢明さんによる、人気作家ならではの視点で贈るトークショーとなりました。

【コメント】

倉田真由美:最近韓国映画を見るようになったのですが、本当に韓国映画はクオリティが高くて驚きます。この作品も本当におもしろくて、びっくりしました。また韓国の女優さんはみんなかわいいですね。なぜか俳優さんはとてもばらつきがあるのですが…。その韓国ならではのキャスティングもおもしろいと思います。盗作はもちろん経験ありませんが、あまりに似た体験が書かれていたのか、僕のこと書きましたよね?と言われることがあります。本当にある人のことを書いた時にはさすがに怒られましたが(笑)。

平山夢明:韓国映画は熱いですね。本当に役者がみんな本気で走り回ったり、転んだりで熱が違います。この作品はハリウッドに喧嘩を売るようなクオリティの高さを見せつける映画です。脚本もよく練られていて二転三転する展開もガラガラすることなく畳みかけてきて飽きさせません。神経質でややこしい作家に対して、雑な編集長もリアルに描かれていておもしろい。見終わったらおなかいっぱい満足できます。是非楽しんで見て下さい!

■STORY

それは、22年前に姿を消した女が書かせた恐ろしく悲しい物語…

10年間、韓国最高のベストセラー作家として君臨してきたベク・ヒス(オム・ジョンファ)。彼女の新作小説が盗作疑惑を受け、一瞬にして作家としての名声を失ってしまう。その後2年間創作できない状況に陥っていたヒスは、人里離れた山奥の別荘へ娘と向かうことに。堅く閉ざされた2階の隙にある不気味な部屋、家全体に響く奇怪な音、背筋が凍るような雰囲気を持つ家で、娘のヨニが奇妙な言動を取り始める。創作を渴望していたヒスは、次第にヨニが話す奇妙な物語に執着して、その話を小説として完成させるのだが、その話も10年前に発表された小説と同じ内容であることが明らかになり再び盗作疑惑の渦中へ…。疑惑を晴らすために再び村へ足を運ぶが、そこに隠されていたのは村人を巻き込んだ恐ろしい事件だった…!

監督/脚本:イ・ジョンホ 撮影:チェ・ヨンファン 編集:シン・ミンギョン

キャスト:オム・ジョンファ『TSUNAMI-ツナミー』、リュ・スンリョン『アイリス』、ジョ・ジンウン『チュノ』、チェ・ムソン『セブンデイズ』

『ベストセラー』(2010/韓国/カラー/117分/ビスタ/PG12)

©2010 Cinergy House and Echo Film All Rights Reserved.

公式HP: <http://enet-dvd.com/enet/sp/bestseller>

配給:イーネット・フロンティア 宣伝:トランスフォーマー

©2010 Cinergy House and Echo Film All Rights Reserved.

12月4日(土) ヒューマンラストシネマ渋谷ほか全国順次ロードショー!